11年度上期活動報告および下期課題と取り組み

11年11月12日 岡山県オリエンテーリング協会 理事長 佐藤旭一

<上期事業報告>

- 1.会議体関係
 - (1).理事会兼総会
 - ・5月21日(土)13:30~16:30 ライフパーク倉敷2F 第5会議室
 - ・出席者 千田会長、伊東氏、濱上氏、梶房氏、中野氏、大原氏、山縣氏、下名 (理事会欠席堀氏、松田氏)
 - ・10年度活動報告、10年度収支決算報告...報告どおり了承
 - ・11 年度活動計画、11 年度収支予算書、規約、細則改正、役員改選…提案どおり決定

(2).対外団体

- ・5月17日(木) 岡山県レクリエーション協会理事会&評議員会(佐藤、濱上)
- ・9月23日(金)日本レクリエーション協会普及振興功労者表彰(佐藤)

2. 主催イベント

- (1). 第30回笠岡市オリエンテーリング大会を主管
 - ・4月24日白石島にて開催(221名参加)
- (2). 2011 岡山県オリエンテーリング協会大会運営全般研修会
 - ・6月25日~26日笠岡市海洋センターにて開催(会員9名参加)
- (3). 2011 岡山県オリエンテーリング協会第1回練習会兼初心者教室
 - ・7月23日(土)福田公園にて開催(会員4名、一般9名参加)
- (4).平成23年度岡山県民オリエンテーリング大会(県健康の森)
 - ・10月23日(日)新見市神郷の県健康の森で開催。(60名参加) これは第2回目の練習会を兼ねた。(今後同様な取り組みとしたい)

3. その他

- (1).医療法人きのこグループ新入職員研修オリエンテーリングの運営(6回目)
 - ・4月3日(土)32名参加6班に分かれ実施、運営者6名
- (2).笠岡市教委の依頼で「たくましい笠岡っ子オリエンテーリング」の運営(白石島)
 - ・5月14日41名の参加でクイックOとスコアOを実施、運営者7名。

(3).大会諸準備関係

- ・県健康の森、吉備高原(県関係含む)、福田公園、ライフパーク倉敷、後援申請含め全て済み
- ・トレイル&パーク O 大会要項発行済み
- (4).11年度競技者登録手続きの実施
 - ・15名登録済み(新規者が3名で差し引き昨年より1名増)
- (5).スポーツ安全保険加盟済み
 - ・現在昨年同様 10 名加入。来年度から保険料が上がる(1600 円 1850 円、800 円 1000 円)。
- (6).11 月 5 日全日本リレー選手権大会派遣 5 クラスにエントリ。(ME,MS,MV,WV,XV) なお ME,MS は広島県、WV は兵庫県との連合チーム。

4 . 会計報告

·別紙「11 県協会収支中間報告書」参照。

5. 上期総括

- ・新しいイベントの主管もあり活動は概ね順調であり、引き続きこの路線を踏まえての取り組みで 良い。
- ・収支については当初厳しさが予想され、かつ新見への交通費等かなり出超したが幸いライフパーク講座、新見の新規講座等の講師料、E-Card レンタル料などによりかなり良い見通しになっている。

<下期課題と取り組み>

1.下期行事

- ・ トレイル&パークオリエンテーリング大会(11月27日さんさん広場)
- ・ 新見でのオリエンテーリング初心者講座(12月4日県健康の森)
- スポレク・IN・OKAYAMA(12月11日岡山ドーム)
- ライフパーク地図読み講座(1月28日、2月4日)
- ・ 福田公園パーク〇(1月29日)
- · 県民(吉備高原)大会(3月18日)
- 2.活動計画の今後の見通し ... ゴシック斜体文字は年度計画を抜粋したもの

2.1.普及活動

(1).各種初心者教室の開催

·地図読み講座 or オリエンテーリング講座

過去 6 年実施してきたライフパーク倉敷の講座は好評であったが、今年度は実施できそうにない。 形を変えての実施ができないか折衝してみるが、独自開催も要検討。

別に笠岡市教委と新見市総合型スポーツクラブへも同様講座が開催できないか要請してみる。

・きのこグループ新人研修行事

4月4日に6年目を実施済み。来年度も実施予定。

・た〈まし川等岡っ子オリエンテーリング

5月 14 日白石島で実施。 市内小学生 37 名参加で 10∶00~15∶00 まで色々なメニューで行った。

·スポレク INOKAYAMA

昨年度に準じ実施する。12月11日(日)岡山ドームの予定。

・県レク祭り

県営グラウンドで 2/25 開催予定。参加を前提とする。

・中学校自然教室の支援

要請があれば対応する。これも笠岡市へも投げかけてみたい。

·来年度になるかもしれないが岡山の看護学校がきのこ同様の内容でやりたいとのことであり対応す る。

上期状況と今後の取り組み

- ・ライフパーク講座は、折衝結果ほぼ従来通りで開催できることとなった。地図読みにウエートを置いた講座にする。
- ・総合スポーツクラブ新見主催の形で新たに初心者向け講座が開かれることになった。 たくましい笠岡っ子同様に説明は少なくクイックOとスコアOをしたい。(12月4日予定)
- ・スポレク IN・OKAYAMA は従来同様岡山ドームで開催、出店する。
- ・県レク祭りはすでに連絡しているように屋内主体でのお祭り的な内容で参加するのは難しく 取りやめとした。
- ・岡山の看護学校からのきのこ同様の新人研修についての要請はまだ。
- ・引き続き運営協力願う。

(2).大会運営全般勉強会の実施

・もう一度昨年同様の内容で実施し大会運営準備関係、地図調査、OCAD作図とコース設定、EMITシ ステム、Mulka等の理解と習得者を広める。 1泊2日で全体を幅広く実施。 その後個別アイテムごとに掘り下げた内容の追加研修を昨年同様実施する。

上期状況と今後の取り組み

・昨年に続く2回目であるが昨年の反省を踏まえカリキュラムと時間配分を見直し昨年以上に 意義あるものだったと考える。

今後一層踏み込んだ内容での研修と実践の場を持ちたい。ただ今年度研修は日程的に困難。

(3).パーマネントコースの再整備

- ・昨年度もほとんど進展なかったが3年前にまとめた「岡山県内パーマネントコースの状況と今後の進め 方、に基づき進める。
- ・今後の進め方、当面の処置に示す内容の優先手順は以下とする。

実態把握できていないコースを早急に把握する。(牛窓、美作中央の調査) 関係部門と調整しマップ整備の方向~記述 PC(備前のマップ整備要否と市意向を早急に確認) 関係部門と調整し整備か廃止~記述 PC

上期状況と今後の取り組み

- ・進展していない。
- ・新見市「岡山県健康の森」での設置に協力していく。福祉医療機構の助成を検討する。

(4).青少年施設等のOMAP作成整備

- ・新見市の県健康の森を調査し大会開催とパーマネントコース設置に向け取り組む。
- ・昨年度追加調査した吉備高原鳴滝湖マップの未調査部分の図化を図り拡大する。

上期状況と今後の取り組み

- ・健康の森は6月~10月にかけて20日余かけて作成。3年程度で完成できる見込み。
- ・吉備高原は12月から調査開始する。これでほぼ完成となる見込み。

(5).インストラクタ養成講習会の開催

・2~3 名でも希望者がおれば今年度実施したい。

上期状況と今後の取り組み

・希望者が把握できず来年度に見送りとしたい。

2.2.競技活動

(1).大会の開催

- ・笠岡市大会(4月24日)、トレイル&パーク0大会(11/27)、福田公園大会(1月29日)、吉備高原大会 (3月11日)を今年度も開催する。(日程はいずれも予定)
- ・操山大会を2月頃で再開したいが。
- ·新見市県健康の森で実施の方向で地元と協議し進める。(調査時間の関係で今年度はミドルかスプリ ント)
- ・昨年度から初心者を愛好者につなぐためルートアナリシスの場を設け、初心者、初級者を対象にレース後コースのルートについて解説とアドバイス実施を公開したがまだ申し出はない。継続して行ってみる
- ・優勝者に対して翌年度まで1回に限り有効の無料参加券提供は継続する。
- ・今年度収支が厳しいため参加費をパーク0100円、それ以外 200円値上げする。

上期状況と今後の取り組み

- ・笠岡市大会は参加者も増え順調に終了。他の大会も当初予定通りの日程で実施するが吉備高原 大会(県民大会)のみ3月18日に変更。
- ·操山大会については再開の方向で進めるが「OLC 吉備路が来春までに単独でこのテレインを使用した大会を開催する場合は今年度も見送る」と総会で付帯事項をつけていたが、その後の状況が不明のため見送りとする。
- ·新見市の岡山県健康の森はOマップ作成の上ミドルディスタンス大会開催。概ね好評であった。 地元新聞社、CATVの取材もあり、これによる地元への広報で来年度に期待できる。

・引き続き運営協力願う。

- (2).山陽路パーク0シリーズ実施について
 - ・広島OLC主催の笠岡パークOが4月23日開催されたが今後タイアップして活性化を図り一層の普及へつなげる。

上期状況と今後の取り組み

- ・シリーズとして盛り上がるよう取り組んでいきたい。これからの細部運営の詰めが必要。
- (3). 練習会&初心者教室の開催
 - ・全日本リレー等での上位成績につなぐ取り組みにするとともに、協会以外へも案内し愛好者増にもつ なげる。福田公園でのウインドウO、メモリO、コントロールピッキングによるトレ(7月)、白石島での地 図読み・走トレ(10月)

上期状況と今後の取り組み

- ·7 月福田公園での練習会は予定通り実施、好評と思われる。継続して進めていきたい。 10 月予定の白石島練習会は新見大会前日に現地で兼ねることで実施。今後はこのスタイルでの 練習会を多くしていきたい。
- (4).全日本リレー大会への選手派遣
 - ·MV×2、XVの3チームエントリ目標にする。·

上期状況と今後の取り組み

・MV×1、XV×1 に加え連合チームで ME, MS(広島県と)、WV(兵庫県と)でエントリ。 なお、2 チーム以上の連合チームエントリは滋賀と岡山のみ。

2.3.その他全般

- (1).ホームページと ML の運用
 - ・好評であり従来どおり運用しながら一層の充実を図る。

今後各イベント主担当者が当該イベントについてメンテするよう検討したい。(昨年度全くできなかった)

上期状況と今後の取り組み

・随時更新と情報提供中。今年度もできなかったが主担当が当該イベントのメンテ対応は来年 度研修会のテーマか。

(2).理事会の活性化

・多くの出席者で活発な議論が可能なよう、引き続き都度改善しながら進める。

上期状況と今後の取り組み

引き続き中間理事会では、春に決めた計画の進捗と対処法を明確にするようにする。

- (3). その他
 - ・助成団体への助成申請

従来同様、岡山県レクリエーション協会への助成申請を行う。

新見健康の森へパーマネントコース設置について 12 年度の福祉医療機構への助成申請を検討する。

上期状況と今後の取り組み

県レク申請済み。新見健康の森助成申請は来年2月頃の募集になる見込み。

·競技者登録

例年通り対応するが、大会でのルートアナリシスの実施、練習会等の取り組みで新しい層の登録者増 につなげたい。 ・ディレクタ、インストラクタ更新登録

新規登録者増につながる取り組みとともに既登録者の継続更新をお願いする。

上期状況と今後の取り組み

競技者登録は 15 名(前年度 1 名増)。 ディレクタ 8 名(前年度 2 名減)、インストラクタ 4 名(前年度に同じ)登録。

- 2.4. その他明確にしておきたい事項
 - (1).イベント等の広報活動のあり方
 - ·前年同様メディア活用(記者クラブ活用含む)、行政活用(ライフパーク等)、一般へのチラシ広報等の実 施
 - ・来年度の練習会日程も下期理事会で概略決めておいて広報の一環に含める。

上期状況と今後の取り組み

HP 掲載のみでも反応がある。山陽新聞への結果成績掲載依頼を含め継続して実施する。 新見市記者クラブへも投げ込みを実施し取材につながった。

倉敷市記者クラブへの投げ込みも 11 月に実施する。

吉備中央町は前回同様町の広報紙に掲載してもらうよう依頼済み。

来年度イベントスケジュールは基本的に今年度に準じ今後広報することにしたい。

- (2).大会主催(主管)取り扱いと経費負担等の考え方
 - ・従来同様「岡山県オリエンテーリング協会関係の大会・イベントの取り扱い」に基づき引き続き タイプA1で運用する。

上期状況と今後の取り組み 運用中であるが。

- (3). 業務遂行の主担当選任について、前年度と同様考えで継続する。
 - ·普及活動

初心者教室・インストラクタ養成関係…佐藤

PC 再整備関係 ...濱上、伊東

青少年施設等のOMAP作成整備...佐藤

・競技活動

大会の開催(全般)...佐藤

大会の開催(白石島)...佐藤

大会の開催(トレイル&パークO)...伊東(トレイル)、濱上(ポイント)

大会の開催(福田公園)…梶房(ポイント)、伊東(トレイル)

大会の開催(吉備高原)…佐藤

大会の開催(新見健康の森)…とりあえず佐藤

・主担当の定義

当該イベントの事前準備、当日運営等全般のスケジュールを含めた計画を立案し適宜理事に諮った うえ細部担当者等を明確にし事後処理までの遂行の主体となること。(全てをひとりでする意ではない)

上期状況と今後の取り組み

実行中であるが練習会などの担当も明確にしたい。

(4).スポーツ安全保険加入について

今年度引き続き希望者による団体加盟を実施継続する。(掛け金個人負担)

上期状況と今後の取り組み 運用中(10 名加入) (5). 昨年度も確認したが、07 年度策定の長期活動方針書にそった活動及び成果となりつつあり見直しは 必要ないと判断するが下期理事会にてレビューする。

上期状況と今後の取り組み

研修会、練習会の新しい取り組みを反映すればよいと考える。

(6).県レク役員について

2 年任期のため今年度も佐藤が県レク協会の理事、評議員は濱上氏。引き続きご協力よろし〈願います。

(7).12 年度全日本大会について

まだ正式決定してないが広島県で開催することになり協力の申し入れがあれば地図調査、準備、当日運営と最大限協力することとする。

上期状況と今後の取り組み

広島県で細部検討中のようであるが、広島県協会主管、近隣県協会協力の形になる見込み。 ヤマカワオーエンタプライズが地図作成を行うことで、翌日7人リレーとセットで実施され る。佐藤が大会コントローラになりそうである。前当日主体の運営に10数名協力することが 必要。

以上